

第12回しずおか吃音のつどい

吃音(どもること)について学び、考え、共に思いを分かち合いましょう。
そして、吃音の人も、そうでない人も共に住みやすい社会の実現を目指しましょう。

浜松会場

2025
10.5 SUN
13:30 - 17:00 予定(受付 13:00-)

[会場] 浜松市福祉交流センター
2階大会議室

<http://www.h-fukushikoryu.jp/>

[住所] 〒432-8035 浜松市中央区成子町 140-8

[電話] 053-452-3131

[定員] 会場：100名、オンライン：80名

静岡会場

2025
11.16 SUN
13:30 - 17:00 予定(受付 13:00-)

[会場] 静岡県総合社会福祉会館
シズウエル 6階 601会議室

<http://shizuoka-wel.jp/shizuwel/park/>

[住所] 〒420-8670 静岡市葵区駿府町 1-70

[電話] 054-254-5221

[定員] 会場：70名、オンライン：80名

[講師] 羽佐田 竜二氏 言語聴覚士

(特定非営利活動法人つばさ吃音相談室代表)

[演題] なぜ歌だとももらないのか
～吃音の治癒を求めて～

『なぜ歌だとももらないのか』

吃音のある人なら一度は感じるこの疑問。

“多くの吃音のある方が歌っている時はとももらない”という事実が、私に「吃音は改善させられるのではないかと期待を抱かせ続けました。今回の講演では、これまでの当相談室の取り組みと、現在行われている支援を紹介すると共に、『なぜ歌だとももらないのか』を皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

[講師] 齊藤 圭祐氏

(特定非営利活動法人 全国言友会連絡協議会 理事長)

[演題] セルフヘルプグループ「言友会」の魅力と価値
～あなたは、一人じゃないよ～

[講師] 松井 佑介氏

(吃音当事者の子供を対象としたスポーツ教室 "DOMO スポ" を運営)

[演題] 「かっこ悪いはかっこいい～頓珍漢マンの挑戦～」

※駐車場について、浜松会場は有料ですが台数に限りがあり、静岡会場は障害者用のみです。

駐車できない場合などは近隣の有料駐車場へ、または公共交通機関などをご利用ください。

※会場はもちろん、オンライン (Zoom) でもご参加いただけます (会場開催不可の場合はオンラインのみ)

[プログラム] 01 マイメッセージ
(体験発表)

吃音当事者はもちろん、そうでない方もご自身の言葉で吃音に対する想いやメッセージをお話していただきます。

02 講演

吃音に関し各講師より様々な切り口からお話をさせていただきます。

03 グループトーク

吃音についてのあれこれを語り合いましょう (会場のみ開催致します)。

[参加費] 無料

[後援]

[参加申し込み]

次ページをご覧ください。

または下記「お問合せ」にご連絡ください。

静岡県、静岡県教育委員会、静岡市教育委員会、浜松市教育委員会、
(公社)静岡県私学協会、(一社)静岡県言語聴覚士会、
NPO 法人全国言友会連絡協議会、
NHK静岡放送局、静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社

▼お問合せはこちらから▼

[主催] しずおか言友会

浜松市福祉関係団体他 認定
NPO 法人全国言友会連絡協議会加盟

しずおか言友会



<https://shizuokagenyukai.jimdofree.com/>

● **マイメッセージ（体験発表）を募集中！**

吃音当事者はもちろん、そうでない方もご自身の言葉で吃音に対する想いやメッセージをお話しませんか？
体験発表をご希望の方は、**9月21日（日）**までに、下記お問い合わせまでお願いします。

● つどい参加の申込み期限は、**浜松会場：9月28日（日）** 静岡会場：11月9日（日）で、いずれも先着順です。

● **会場の定員は、今後の自治体などの指示に従い制限する場合があります。**

● 出来る限り、下記のQRコード又はURLからお申し込みください。

両会場を希望される方はそれぞれの会場にお申し込みください。

浜松会場



<https://www.kokuchpro.com/event/c5bab9e7d62e2529fce73c81fcec29e5/>

静岡会場



<https://www.kokuchpro.com/event/a43697a8e17dacc9d4442f40c6e204d3/>

お問い合わせ

● 「お問合せ先」宛にお申し込みいただく場合は、以下の1.～6.をご連絡ください。

しずおか言友会 菅沼覚

[Mail] strsgnm@gmail.com [携帯] 090-4866-5709（土日祝日以外の平日は18時以降）

1. お名前

2. 住所（県と市町村名）

3. 連絡先（電話やメールアドレスなど）

4. 参加会場名（浜松／静岡／両方）

5. 参加方法：会場で開催する場合

ア会場に行き参加します／イ会場には行かずオンラインで参加します

6. 参加方法：会場開催不可の場合（オンラインのみ）

アオンラインで参加します／イ参加しません

言葉が詰まってなめらかに話せないあなたへ

ご家族の方、関係者の方へ

いっしょに思いを分かち合いませんか

話し言葉が詰まってなめらかに話せない人、いわゆる「吃音」のある人は人口の約1%、日本では約100万人とも言われています。吃音は工夫や回避によりある程度隠すこともできるので、自分以外の「吃音者」と出会うことは非常に少ないでしょう。そのため一人で悩みを抱え、「吃音は劣ったもの、恥ずかしいもの」と思い込み、自分自身の存在自体を否定してしまう人も、少なくないのではないかと思います。

そんな皆さんへ私たちからのメッセージです。私たちとお互いの思いを分かち合ってみませんか？それぞれの吃音の悩みや問題に共通の答えがあるわけではありませんが、あなたなりの答えや改善法を見つけたり、新たな気づきを得られることもあるかもしれません。

そして、あなたは「自分は一人ではない」こと、「吃音は決して劣ったものでも恥ずかしいものでもない」ことに、きっと気付くことでしょう。

しずおか言友会とは

しずおか言友会は、吃音の当事者団体「浜松言友会」として1975年に発足し、静岡と浜松で例会を定期的で開催しています。「吃音にとらわれない豊かな生き方を学ぶ」ための分かち合い、「吃音に理解ある社会」になるために、広く一般へ向けた「しずおか吃音のつどい」の定期開催、行政・教育機関等への啓発活動等を行っています。

活動には県内のみならず他県在住者、非吃音者を含め年齢、職業も様々な方が参加されています。

詳しくは「しずおか言友会」ホームページ <https://shizuokagenyukai.jimdofree.com/> をご覧ください。

全言連（特定非営利活動法人全国言友会連絡協議会）の紹介

1966年に吃音のある当事者を中心とした自助グループ「言友会」として東京で発会し、その後全国各地に吃音に係るグループが誕生していく中で、それらを緩やかに束ねる全国組織として設置されました。全国に四十余の団体が加盟し、「しずおか言友会」もその加盟団体の一つです。

全言連は全国大会や機関紙の発行による加盟団体間の交流事業や委員会活動のほか、国の関係機関（文部科学省、厚生労働省等）への陳情、他障害者グループとの連携等全国的な啓発活動を展開しています。

詳しくは「全言連」ホームページ <https://www.zengenren.org/> をご覧ください。

～是非お気軽に下記までご連絡ください。あなたの一步を心よりお待ちしております～

